

環境保護の取り組み

事業活動への資源投入と環境への排出

沖電気の事業活動への資源投入と環境への排出の概況は次の通りです。



工場廃棄物の減量化・再資源化

廃棄物の減量化、再資源化は、今後目指すべき資源循環型社会の基本となるものです。沖電気では、工場廃棄物（一般廃棄物+産業廃棄物）の削減目標を下記の通り設定し、活動しています。

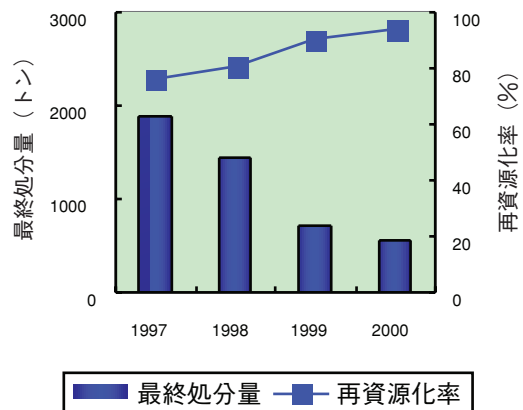
- ◆ 2000年度末までに工場廃棄物の最終処分量を1997年度比、70%削減する
- ◆ 2000年度末までに工場廃棄物の再資源化率90%を達成する

1. 工場廃棄物の年度削減実績

工場や事務所から発生する廃棄物を削減するため、次の3つのアプローチで取り組みました。

- ① プロセスの見直しと改善により、廃棄物の発生抑制を図る。
- ② 発生した廃棄物は、再使用や再資源化を図る。
- ③ 廃棄せざるを得ないものについては、処分場の負荷を少なくするため容積低減を図る

この結果、2000年度の最終処分量は551トンで1997年に比べ70.8%削減しました。また、再資源化率は94%で、共に目標を達成しました。



工場廃棄物の最終処分量と再資源化率（主要生産拠点を対象）